

平成27年度文化庁日本語教育研究協議会〔仙台〕
「生活者としての外国人」のための日本語教育
テーマ別実践報告会 第2分科会

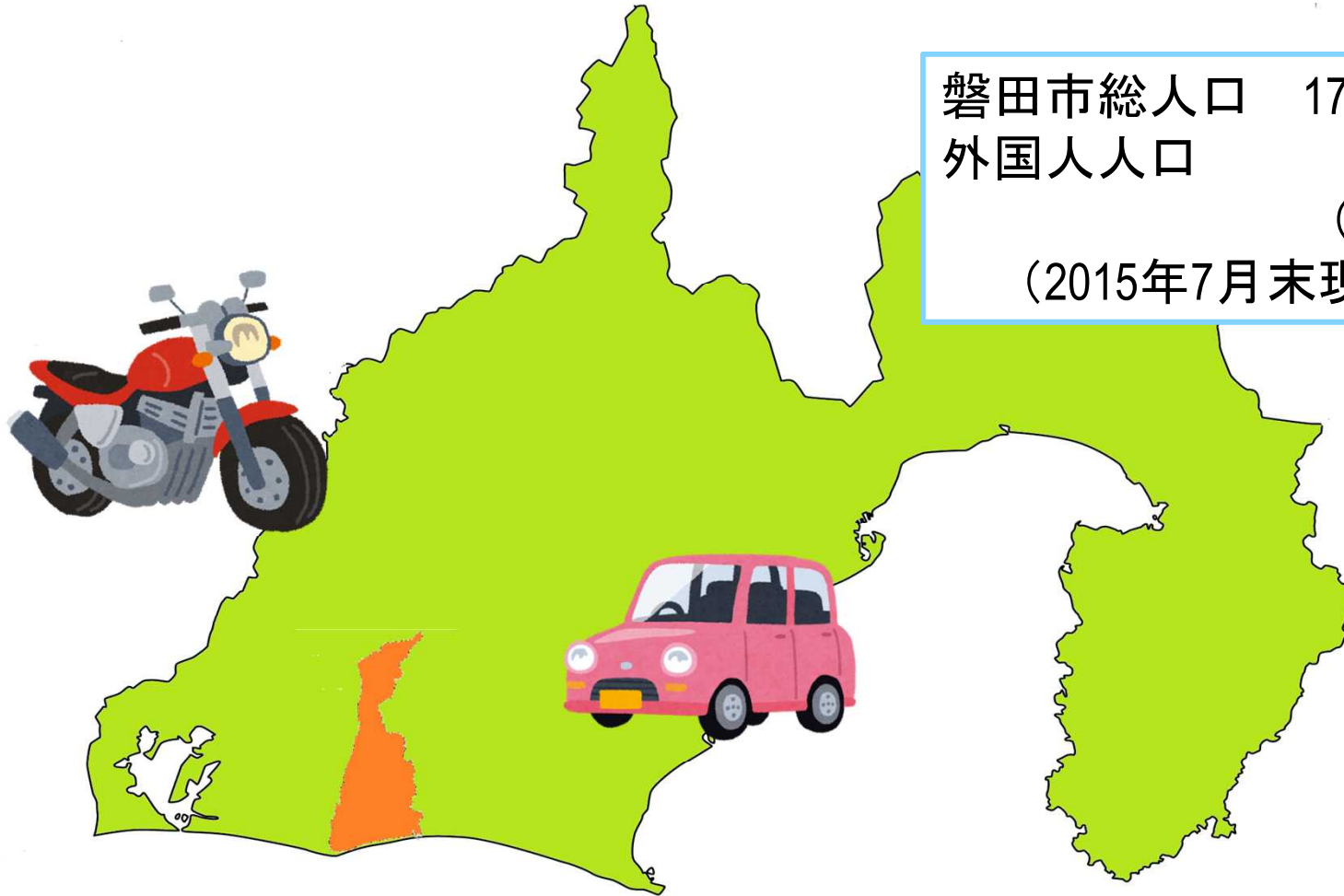
報告1

ふりかえりシート、学習記録、
Can-do statements による自己評価

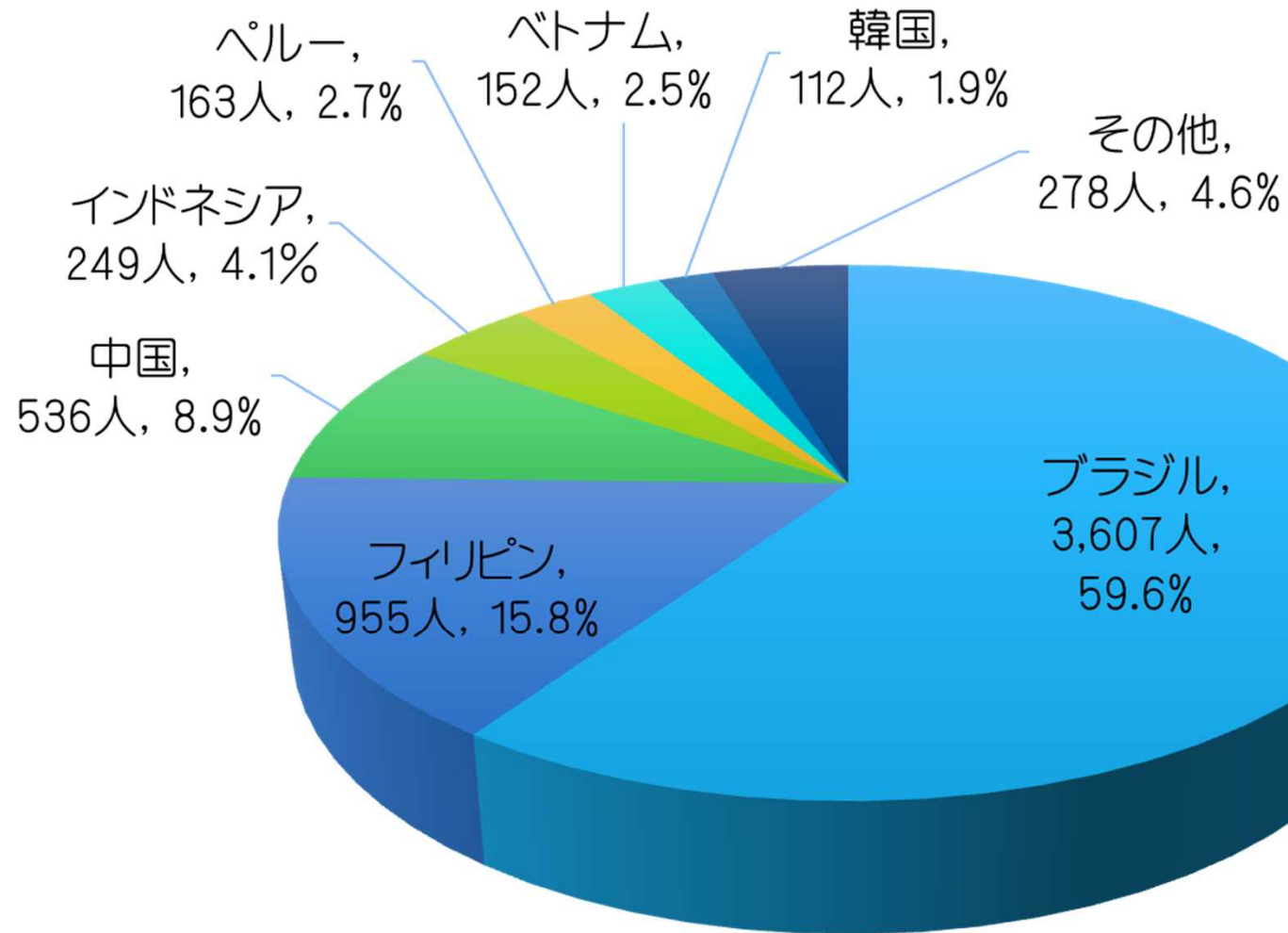
磐田国際交流協会 鈴木ゆみ

静岡県 磐田市

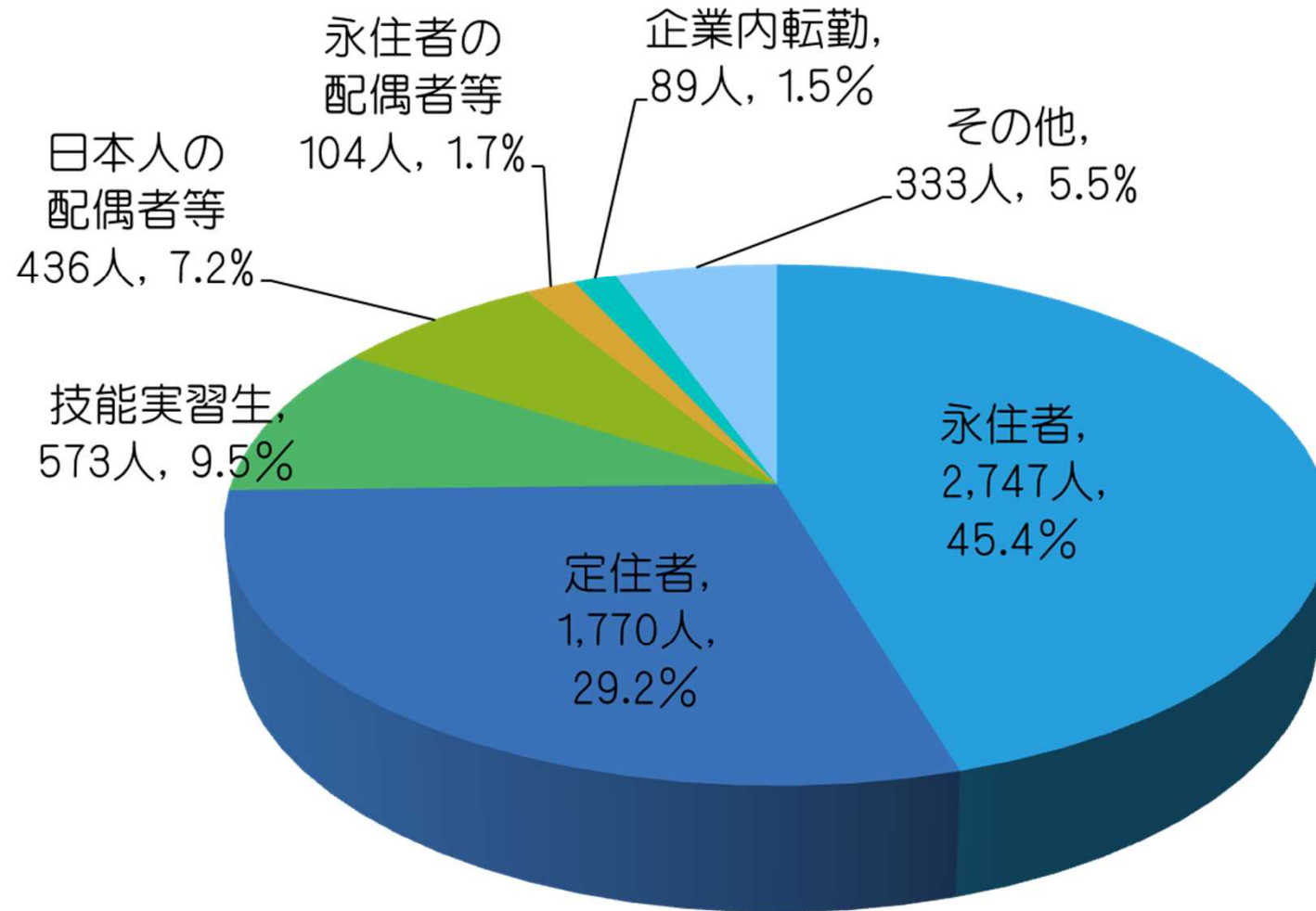
磐田市総人口 170,696人
外国人人口 6,052人
(3.5%)
(2015年7月末現在)



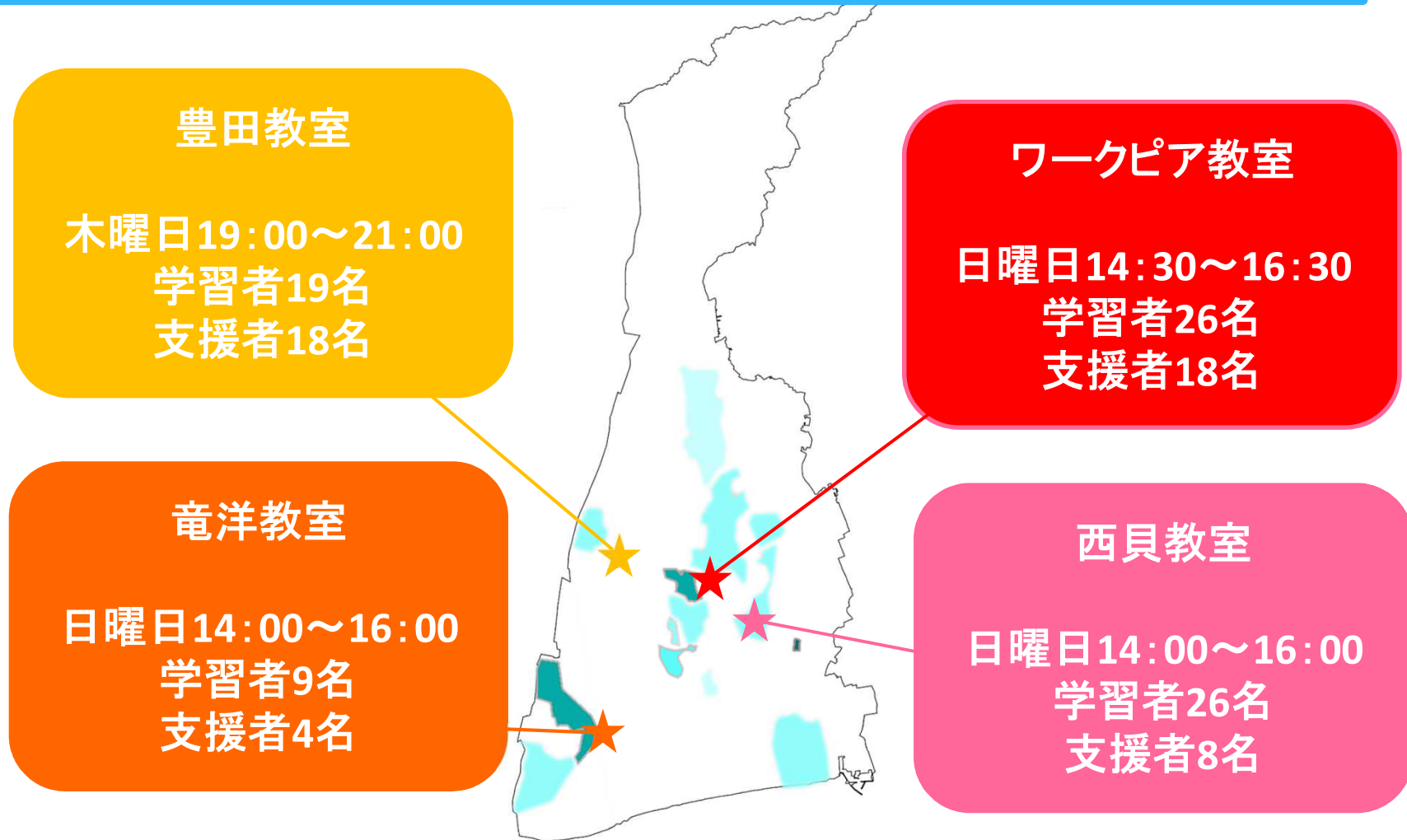
磐田市在住外国人の国籍別割合 (2015年7月末現在)



磐田市在住外国人の在留資格別割合 (2015年7月末現在)



日本語教室(市内4か所)



※参加者数は2015年7月末時点で、定着していると思われる人数



対話活動



2011

対話活動導入

ふりかえりシート

2012

対話活動のための
教材作成

★ワークシートと
区別して、使うよ
うになった

<試行錯誤>

★フォーム作成

学習記録

★フォーム作成
★導入

★フォーム改良

Can-do statements

★「とよた日本語能力
判定」の導入を試みる

★Can-do statements
のみを実施することに

2014

2015

2013

行動体験の活動のための
教材作成

ふりかえりシート ~導入~

2011年度
対話活動導入

ワークシートとふりかえりシートを分けて考えていなかった



2012年度
対話活動のための教材作成

ワークシート

ふりかえり
シート

大事!

- ・ ワークシートとは別に、ふりかえりシートを使用
- ・ 記録として保存
- ・ フォームは、さまざま → 試行錯誤

対話
のみ

毎回

ふりかえりシート ～試行錯誤～ (2012年度)

テーマ27「得意な料理」ふりかえりシート



「得意な料理」

- ・なにを作りますか？
- ・材料は何ですか？
- ・道具は何を使いますか？
- ・どうやって作りますか？




文にしてください

Q&Aと作文

今日はだれと話しましたか

- 138 -

(かいもの)

_____ は(が)、ここにあり

_____ できます。

うちから _____ まで、

_____ で

句型穴埋め

- 123 -

テーマ6「食べ物」ふりかえりシート

⑦他の人はどんな話をしましたか。

_____ さん→

_____ さん→

_____ さん→

_____ さん→



おぼ 覚えたい かんじ 漢字・ことば

《例》

(おてほん) 食べ物 (いみ) comida

(れんしゅう) 食べ物 食べ物 食べ物 食べ物

食べ物 食べ物 食べ物 食べ物 食べ物

(おてほん) _____

(れんしゅう) _____

(おてほん) _____

(れんしゅう) _____

(おてほん) _____ (いみ) _____

(れんしゅう) _____

文字練習

- 123 -

ふりかえりシート ～改良～

いろいろなフォームを使ってみて、気付いたこと

- ・ 目的があいまい
- ・ 対話の内容とずれることもあった
- ・ 内容を盛り込みすぎて、時間がかかった
- ・ 学習者や支援者への負担



ふりかえりシートの目的を再確認

目的

学びの意識化

学習の記録

2013年度

行動・体験の活動のための教材作成

文化庁 日本語学習ポートフォリオ「毎回の学習の記録」※を参考に、
シンプルなフォームを作成

※『「生活者としての外国人」に対する日本語教育における日本語能力評価について』



ふりかえりシート (2013年度～)

テーマ

教室 月 日 名前 _____

テーマ「 _____ 」

★今日、話した人

今日、話した人

覚えたことば
覚えた文

★覚えたことば、覚えた文

★話したこと、感じたこと

話したこと、
感じたこと

これから学びたい
こと

★これから学びたいこと



ふりかえりシート 使用例

例1

ゆかりさん	めぐみさん	ロイさん	タイさん

★覚えたことば、覚えた文

沸騰, 弱火

★話したこと、感じたこと

今日はWiiのゲームはいいとりをしました。

今日は好きな料理について話しました。

けいこの好きな料理は炊き込みごはんです。ロイさんはH&PとLUDICが好きです。

タイさんはブンとリーローズが好きです。

みんなと一緒に料理をしたい。楽しんでいます。

楽しかったです!!!

個人の日本語力
に応じて、
その日学んだこと
を書き残す

例2

	ロイ			めい

◆覚えた言葉、覚えた文

えごまめ。

◆話したこと、感じたこと

くうきょうへいきたいです。

らいいんのなつしにのほりたいたいです。

ふりかえりシート ～成果～

- 対話活動を通して覚えたことや知ったことを書くことで、学習者の学びの意識化、実感につながっている
- 学びを支援者と共有できる
- 記録として保管することで、さかのぼって、成長や変化をみることができる
- シンプルなフォームにしたので、日本語レベルや活動内容を問わず使えるものになった

学習記録 ～導入～

2011年度以前

教室活動の報告書はあったが、個人別の記録は、一部の教室でしか残していなかった



2012年度
対話活動のための教材作成

学習歴の分かる一覧表を作成し、導入

対話
クラス
以外も

毎回



2013年度
行動・体験の活動のための教材作成

使いやすいように改良

学習記録 (2011年度以前)

例1 西貝教室

- ・指導者が記入
- ・テキスト学習や文字学習向け
(文字、会話など項目別に記入)

学習記録 No. _____

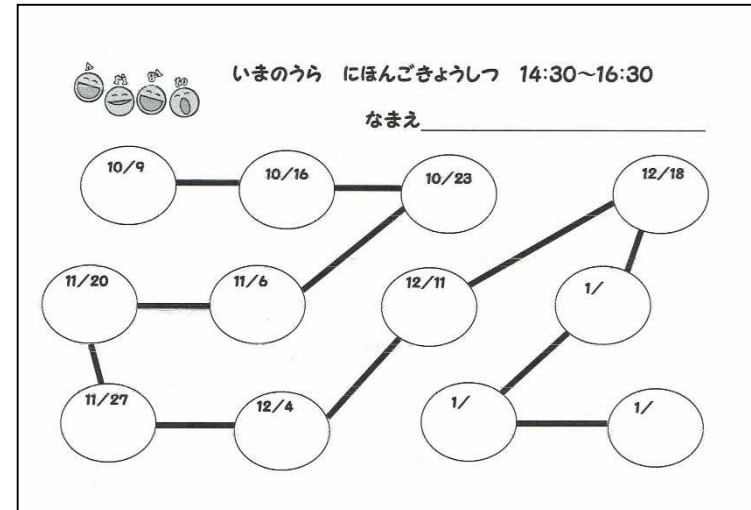
氏名: _____

学習の希望 (○をつける)		購入物 (○をつける)	
1	ひらがな	1	動詞カード
2	カタカナ	2	形容詞カード
3	漢字	3	ひらがな帳
4	漢字の読み	4	カタカナ帳
5		5	漢字帳
6		6	ひらがな450かん

日付	文字	会話	カード	テキスト、教材	備考	担当	配付物
10/19	ひらがな よみ	70%	Vカード するおしえ	にほんご 1, 2			あいさつ文 〜お願ひします
10/19	カタカナ よみ	60%	おせん おせん				ひらがなテスト1
11/9	ひらがな あと少し ほねえ	会社の朝礼の あいさつ文	Vカード 知っています50%		会社のあいさつ文 作って、よむ学習 をしました。		ひらがなテスト2 カタカナテスト1
11/23		外国の料理	Vカード 10枚	にほんご 1	Vカードに少し 慣れました		カタカナテスト2 練習・長音テスト
11/30	ひらがな 書き	ロボット		にほんご 2	ひらがな書ける 職業、家族の 学びました。		ひらがなゲーム 漢字音読み表
12/21		新年会	Vカード	にほんご 1			
1/18			動詞カード 形容詞カード	にほんご 450かん 1課, 2課, 3課	ひらがなよく 会話ふででき カード80%位で		

例2 対話クラス

- ・話した相手にサインをもらう
- ・学習者が持ち帰る



学習記録 (2012年度版)

通し番号
日付

学習内容

ポイント!

- ・本人が記入
- ・目標をたて、達成できたか
チェックする
- ・学習者と支援者がコメントを残す

学習記録

名前

目標

回 学習日	学習内容	コメント
/		学習者
/		講師・ボランティア
/		()
/		()
/		()
/		()
/		()
/		()
/		()
/		()

目標
(ページごと)

コメント
(学習者と
支援者)

目標が達成で
きたか?



学習記録 (2012年度版)

使ってみると・・・

- ・ 目標を具体的に書くことができなかった
- ・ 初級者が、日本語でコメントを残すことが難しかった
- ・ 母語での記入をOKにすると、支援者が読めないこともあった



学習記録 (2013年度版)

がく しゅう きろく
学 習 記 録

名前 _____

回 学習日	学習内容	コメント
/		学習者 ☹️☹️☹️ 講師・ボランティア ()
/		学習者 ☹️☹️☹️ 講師・ボランティア ()
		学習者 ☹️☹️☹️ 講師・ボランティア ()
		学習者 ☹️☹️☹️ 講師・ボランティア ()
		学習者 ☹️☹️☹️ 講師・ボランティア ()
/		学習者 ☹️☹️☹️ 講師・ボランティア ()
/		学習者 ☹️☹️☹️ 講師・ボランティア ()

☹️ ☹️ ☹️

- 69 -

目標は
書かないことに

コメントを書くのが
難しかったら、
顔マークを選ぶ



8回通しての
気持ち

学習記録 ～成果と課題～

成果

- ・ 学習歴が一目で分かるようになった
- ・ 前に何をやったか分かり、支援者からの声かけや活動内容の参考になる
- ・ たまにしか参加できない学習者の所属感の向上につながった
- ・ コメント欄で、学習者と支援者のコミュニケーションが生まれ、モチベーションUP

課題

- ・ コメント欄で、学習者の感想や意見をすい上げたいが、日本語では自由に書けない
- ・ 母語対応など、工夫が必要

Can-do statements ～導入①～

2011年度以前

教室として、評価の方法を決めていなかった

2012年度

- ① 「とよた日本語学習支援システム 日本語能力判定」を導入するため、スタッフが研修に参加
- ② 指導者を集め、研修会を開催
- ③ 教室で導入

対話
クラス
以外も

年に
2, 3回

※ 「とよた日本語学習支援システム 日本語能力判定」
・Can-do statements ・「聞く・話す」判定 ・「読む・書く」判定

Can-do statements ～導入②～

導入したところ・・・

- ・ 限られた活動時間の中で行うことや、テストの確保が難しい。
- ・ 支援者が学習者のレベルを判定するということが、対話活動の対等な関係を築くという考えになじまなかった。



自己評価チェックリスト「Can-do statements」のみを
実施することに

Can-do statements 判定結果シート

判定結果シート 受験者名 _____ ※その他の場合は右の()に国籍を入力) 国籍 **ベトナム** () 教室 **豊田教室**

Can-do statements		聞く					話す					やりとり					読む					合計														
No.	試験日	1	2	3	4	5	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	23	24	25	26	27	28	29	30	聞く	話す	やりとり	読む	合計		
1	2013	3	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	2	2	1	4	4	2	3	2	18	18	23	11	15	55
2	2014	3	6	4	3	3	4	3	3	4	4	4	4	3	4	3	3	3	2	3	4	4	3	3	3	4	3	2	3	3	20	23	24	17	15	99
3	2014	10	18	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4	3	4	4	4	4	3	23	24	29	19	114		

読む能力と書く能力の判定(読む)										読む能力と書く能力の判定(書く)																					
No.	試験日	2					3					4					5														
1																															
2																															
3																															

聞く能力の判定													
No.	試験日	インタビュータスク テストの質問レベル											
1													
2													
3													

話す能力の判定													
No.	試験日	インタビュータスク 受験者の応答レベル											
1													
2													
3													

判定結果						
No.	試験日	読む	書く	聞く	話す	判定者
1					0	
2					0	
3					0	

読む能力、書く能力

聞く能力

話す能力

判定結果

3回分を
入力して比較

Can-do statements ～成果と課題～

成果

- ・ 学習者自身が、自分が何ができて、何が足りないのか自覚できる
- ・ 時間を置いて何度か実施することで、変化が分かる
- ・ 母語でできるので、学習者の負担が少ない
- ・ 短時間で実施できる

課題

- ・ 活動へどう反映するかシステムの作り

今後の課題

- 集めた情報をどう生かすか
- 学習者と一緒に、ポートフォリオをふりかえる機会をつくる
- 個人の目標設定や自己評価以外の評価方法の検討

ありがとうございました